

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平10-187896

(43) 公開日 平成10年(1998) 7月21日

(51) Int. Cl. ⁶

G06K 17/00

H01R 13/64

識別記号

F I

G06K 17/00

H01R 13/64

C

審査請求 未請求 請求項の数 3 F D (全11頁)

(21) 出願番号 特願平8-355398

(22) 出願日 平成 8 年(1996) 12月 24 日

(71) 出願人 000102500

エスエムケイ株式会社

東京都品川区戸越 6 丁目 5 番 5 号

(72) 発明者 上原 省吾

東京都品川区戸越 6 丁目 5 番 5 号 エスエ

ムケイ株式会社内

(72) 発明者 小林 淳一

東京都品川区戸越 6 丁目 5 番 5 号 エスエ

ムケイ株式会社内

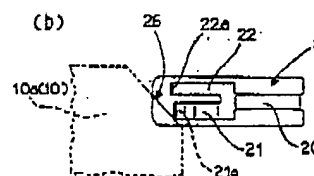
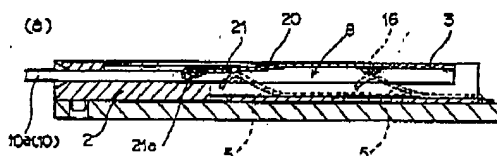
(74) 代理人 弁理士 早崎 修

(54) 【発明の名称】 ICカード用コネクタ

(57) 【要約】

【課題】 部品点数を増加させず、簡単な構成でICカード(10)の誤挿入を防止できるICカード用コネクタを提供する。

【解決手段】 自由端側をアクチュエータ片(21)とストッパー片(22)の二股としたストッパープレート(20)を絶縁ケース(2)に支持し、それぞれの傾斜部(21a)と先端部(22a)をカード挿入経路(8)内に並ぶように突出させる。ストッパー片(22)の先端部(22a)の突出位置と対応する部位が切り欠かれたICカード(10)を挿入すると、傾斜部(21a)が先に当接し、ストッパープレート(20)全体がカード挿入経路(8)から退避する方向に回転する。従って、先端部(22a)も、カード挿入経路(8)から退避し、ICカード(10)を挿入できる。先端部(22a)の突出位置と対応する部位が切り欠かれていないICカード(10)は、先端部(22a)に当接して挿入できないので、誤挿入を防止できる。



(2)

特開平10-187896

1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 カード挿入経路(8)が形成された絶縁ケース(2)と、

絶縁ケース(2)に固定され、カード挿入経路(8)内に臨む入出力接続部(5)を備え、

カード挿入経路(8)に挿入されたICカード(10)に入出力接続部(5)が接触してICカード(10)と接続するICカード用コネクタであって、

自由端側を二股に形成したストッパープレート(20)を、絶縁ケース(2)に直接若しくは間接的に片持ち支持し、

二股の一方のアクチュエータ片(21)に、ICカード(10)の挿入方向に沿ってカード挿入経路(8)の内部に傾斜する傾斜部(21a)を形成し、傾斜部(21a)をカード挿入経路(8)内に突出させるとともに、二股の他方のストッパー片(22)の先端部(22a)を、カード挿入経路(8)内で傾斜部(21a)と並ぶ位置に突出させ、

ストッパー片(22)の先端部(22a)の突出位置と対応する部位が切り欠かれたICカード(10)をカード挿入経路(8)内に挿入したときに、ICカード(10)が先に傾斜部(21a)に当接して、ストッパー片(22)とアクチュエータ片(21)をカード挿入経路(8)から退避させることを特徴とするICカード用コネクタ。

【請求項2】 断面コの字状とすることによってカード挿入経路(8)が形成された絶縁ケース(2)と、断面コの字状の開口面を覆うように絶縁ケース(2)に取り付けられた金属カバー(3)を備え、

ストッパープレート(20)を金属カバー(3)から一体に切り起こして形成し、アクチュエータ片(21)とストッパー片(22)をカード挿入経路(8)内に突出させたことを特徴とする請求項1記載のICカード用コネクタ。

【請求項3】 ストッパー片(22)の先端部(22a)のカード挿入経路(8)内への突出位置が、ICカード(10)の前端の一方側でテーパ(26)が形成された部位と対応する位置であることを特徴とする請求項1又は2記載のICカード用コネクタ。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、例えば、メモリを内蔵するICカードが挿入され、メモリに対して所定のデータを書き込み、若しくは読み出す為にICカードと電気接続するICカード用コネクタに関し、更に詳しくは、ICカードの切り欠き部位によってICカードの挿入姿勢若しくはICカードの種類を判別するICカード用コネクタに関する。

【0002】

【従来の技術】 ICカードと電気接続する従来のICカ

2

ード用コネクタとして、図14に示すように、絶縁ケース101の両側部101aを起立させて断面コの字状とし、コの字状の内部をICカード110が挿入されるカード挿入経路102としたICカード用コネクタ100が知られている。この絶縁ケース101には、カード挿入経路102に接触部が露出するように、多数の導電性コンタクト103が互いに平行に等ピッチで取り付けられている。また、カード挿入経路102上方の開口面は、両側部101a、101a間に架設された金属カバー104によって覆われている。

【0003】 図15のように、ICカード110がカード挿入経路102内に挿入されると、金属カバー104と導電性コンタクト103との間で挟持され、ICカード110の多数の電極部111が、対応する導電性コンタクト103とそれぞれ電気接続する。

【0004】 絶縁ケース101の一方の側部101aには、帯状金属板からなるストッパー片112を収容する凹溝113が形成され、ストッパー片112は、その基端が凹溝113内にある枢支ピン114回りで折り返され、基端を中心に絶縁ケース101に回転自在に支持されている。ストッパー片112に外力が作用しない状態でストッパー片112は、図16に示すように、ストッパー片112と凹溝113の内面との間に配設された捻りバネ115によって、図中時計回りに付勢され、その先端部がカード挿入経路102に突出するようになっている。

【0005】 このようにストッパー片112を取り付けることによって、ストッパー片112の先端部の突出位置と対応する部位がテーパ110bによって切り欠かれたICカード110が挿入されたときにのみ、ICカード110を挿入経路102内に挿入可能とし、上記電極部111と導電性コンタクト103との電気接続を可能としている。

【0006】 すなわち、図16(a)及び(b)に示すように、ストッパー片112の取り付け側にテーパ110bが形成されたICカード110を挿入経路102内に挿入すると、ストッパー片112の先端部にテーパ110bが当接し、ストッパー片112を凹溝113内に退避させることによって、ICカード110が同図(b)に示す位置まで挿入可能となる。

【0007】 一方、対応部位にテーパが形成されていないICカード120を挿入しようとすると、同図(c)に示すように、その前端がストッパー片112の先端部に当接し、当接位置で挿入が規制される。

【0008】 従って、電極部111が導電性コンタクト103側の面となる姿勢で挿入されたICカード110のみを挿入可能とし、表裏逆の姿勢のICカード110や、対応部位にテーパが形成されていない他の種類のICカード120の誤挿入を防止できる。

【0009】

40

(3)

特開平10-187896

3

【発明が解決しようとする課題】

【0010】しかしながら、上記従来のICカード用コネクタ100は、誤挿入防止のために、捻りバネ115、ストッパー片112等の別部品を用いる必要があり、構造が複雑なものであった。

【0011】また、これらの部品を収容する凹溝113を絶縁ケース101に形成するため、絶縁ケースの横幅が大きくなり、プリント配線基板上に実装する際には、実装面積が拡大し、高密度実装の障害となっていた。

【0012】更に、ストッパー片112の取付位置が絶縁ケース101の両側部101aのいずれかに限られるので、ICカード110のテーバー110bの位置も、その前端のいずれか一方側の位置に限られる。すなわち、中央に切り欠きを設けて判別することができないので、多数の種類ICカードから1種類のICカードのみを挿入可能とすることができなかった。

【0013】更に、ICカードの切り欠きもテーバー形状に限られ、ICカードの設計に制約があった。

【0014】本発明は、上述の問題を解決するためになされたものであり、部品点数を増加させず、簡単な構成でICカードの誤挿入を防止できるICカード用コネクタを提供することを目的とする。

【0015】また、コネクタ全体が大型化することなく、ICカードの誤挿入を防止できるICカード用コネクタを提供することを目的とする。

【0016】更に、多種類のICカードの中から1種類のICカードのみと電気接続ができるICカード用コネクタを提供することを目的とする。

【0017】

【課題を解決するための手段】請求項1のICカード用コネクタは、カード挿入経路が形成された絶縁ケースと、絶縁ケースに固定され、カード挿入経路内に臨む入出力部を備え、カード挿入経路に挿入されたICカードに入出力接続部が接触してICカードと接続するICカード用コネクタであって、自由端側を二股に形成したストッパープレートを、絶縁ケースに直接若しくは間接的に片持ち支持し、二股の一方のアクチュエータ片に、ICカードの挿入方向に沿ってカード挿入経路の内方に傾斜する傾斜部を形成し、傾斜部をカード挿入経路内に突出させるとともに、二股の他方のストッパー片の先端部を、カード挿入経路内で傾斜部と並ぶ位置に突出させ、ストッパー片の先端部の突出位置と対応する部位が切り欠かれたICカードをカード挿入経路内に挿入したときに、ICカードが先に傾斜部に当接して、ストッパー片とアクチュエータ片をカード挿入経路から退避させることを特徴とする。

【0018】ストッパー片の先端部の突出位置と対応する部位が切り欠かれたICカードを挿入経路内に挿入すると、ICカードがアクチュエータ片の傾斜部に先に当接し、アクチュエータ片をカード挿入経路から退避させ

4

る。このとき、ストッパー片の先端部は、対応部位が切り欠かれているので、ICカードと当接しない。アクチュエータ片がカード挿入経路から退避すると、片持ち支持されたストッパープレート全体がカード挿入経路から退避する方向に回転し、ストッパー片の先端部もカード挿入経路から退避する。従って、ICカードを、ストッパー片と干渉せずに所定の接続位置まで挿入させ、入出力接続部と接続させることができる。

【0019】一方、表裏逆の挿入姿勢のICカード若しくは異なる種類のICカードで、ストッパー片の先端部の突出位置と対応する部位が切り欠かれていないICカードを挿入経路内に挿入すると、ICカードがアクチュエータ片の傾斜部に当接するときに、挿入経路内で並ぶ位置に突出するストッパー片の先端部とも当接する。従って、これらのICカードは、ストッパー片の先端部によって挿入が規制され、入出力接続部との誤接続を防止できる。

【0020】請求項2のICカード用コネクタは、断面コの字状とすることによってカード挿入経路が形成された絶縁ケースと、断面コの字状の開口面を覆うように絶縁ケースに取り付けられた金属カバーを備え、ストッパープレートを金属カバーから一体に切り起こして形成し、アクチュエータ片とストッパー片をカード挿入経路内に突出させたことを特徴とする。

【0021】請求項2のICカード用コネクタは、断面コの字状の絶縁ケースの開口面を金属カバーで覆うので、絶縁ケースをスライド金型などを用いずに簡単に金型成形できる。また、金属カバーを用いるので、コネクタ全体の薄型化を図りながら、所定の強度を保つことができる。ストッパープレートは、この金属カバーから一体にきり起こされて形成されるので、ストッパープレートを別部品として用意する必要がなく、更に、金属カバーの肉厚部内に形成できるので、コネクタ全体が大型化しない。

【0022】請求項3のICカード用コネクタは、ストッパー片の先端部のカード挿入経路内への突出位置が、ICカードの前端の一方側でテーバーが形成された部位と対応する位置であることを特徴とする。

【0023】請求項3のICカード用コネクタは、従来のICカード用コネクタへの誤挿入防止のために、前端の一方側にテーバーが切り欠かれたICカードを、同様に誤挿入を防止しながら、カード挿入経路内へ挿入して入出力接続部へ接続することができる。

【0024】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態について図面を参照しながら詳細に説明する。本発明の実施の形態に係るICカード用コネクタは、いわゆるデジタルカメラのプリント配線基板上に実装されるスマートメディアコネクタ(Smart Media Connector)であって、このコネクタと接続するICカードは、

(4)

特開平10-187896

5

デジタルカメラで撮影した画像データを記憶するソリッドステートフロッピーディスクカード (Solid state Floppydisk Card 以下、SSFDCという) である。

【0025】図1乃至図3は、本発明の第1の実施の形態に係るICカード用コネクタ1を示し、ICカード用コネクタ1は、合成樹脂製の絶縁ケース2と、銅で形成された金属カバー3と、金属カバー3から切り起こされたストッパープレート20と、ICカード用コネクタ1の入出力接続部となる複数の導電性コンタクト5を備えている。

【0026】絶縁ケース2は、図4に示すように、金型成形することによって、全体が略扁平な板状に形成され、本体6と本体6両側で上方に起立した側部7、7で、縦断面は、断面コの字状となっている。断面コの字状とすることによって、その内側をカード挿入経路8とするものである。

【0027】同図(b)のICカード挿入側からみた正面側には、ICカード10をカード挿入経路8へ案内するガイド枠部9が本体6及び側部7、7と一体に形成されている。

【0028】11、11・・・は、コンタクト取り付け溝で、絶縁ケース2の背面(図4(a)において上方の面)から正面側に向かって、本体6上に互いに等ピッチで凹設されている。コンタクト取り付け溝11、11・・・の長さは、1本毎に交互に異なり、これによって、長さが異なりICカード10の電極部12との接触位置が異なる2種類のコンタクト5を配置するようにしている(図10(a)参照)。

【0029】コンタクト5は、りん青銅板を細長帯状に打ち抜いた後、折曲成形したもので、図3に示すように、コンタクト取り付け溝11に圧入されることによって、絶縁ケース3に取り付けられると、自由端側の接触部5aが本体6上でカード挿入経路8内に臨み、その他端のコンタクト脚部5bが絶縁ケース2の背面から導出される。コンタクト脚部5bは、ICカード用コネクタ1をプリント配線基板13上の図示しないランドパターンに半田接続され、プリント配線基板13の対応するパターンに電気接続される。

【0030】断面コの字状としたカード挿入経路8の開閉口面は、絶縁ケース2の上面を覆う金属カバー3によって施蓋される。金属カバー3は、その両側の側片3aが絶縁ケース2の側部7、7に沿って下方に折り曲げられ、側部7、7に突設された係合突起14、14に、係合孔15、15が係合することによって、絶縁ケース2に固定される(図3参照)。絶縁ケース2の上面を金属カバー3で覆うことによって、断面コの字の形状でカード挿入経路8を形成することができ、スライド金型を用いることなく、絶縁ケース2の成形が容易になる。更に、カード挿入経路8の上方を絶縁ケース2で覆う場合

6

に比べて、ICカード用コネクタ1全体を薄型化することができ、薄型化しても外力に対して所定の強度を保つことができる。

【0031】また、両側片3a、3aの一部は、切り起こされた後、水平に折り曲げられた脚部3b、3bとなっていて、脚部3b、3bをプリント配線基板13の図示しないアースパターンに半田接続している。金属カバー3とプリント配線基板13のパターンとを半田接続することによって、ICカード用コネクタ1は、より強固にプリント配線基板13上に固定され、ICカード10を挿入してICカード用コネクタ1に回転方向のモーメントが加えられても、コンタクト脚部5bの半田付け部が剥離することはない。また、金属カバー3は、アースパターンと電気接続するので、カード挿入経路8内が電磁シールドされる。

【0032】絶縁ケース2に固定された状態で、金属カバー3のカード挿入経路8に臨む上面3cには、図5及び図6に示すように、カード挿入経路8の方向に突出する3本のリブ16が形成されている。リブ16は、金属カバー3を絶縁ケース2の本体6と所定の間隔を隔てて平行に支持するとともに、ICカード10がカード挿入経路8内に挿入されたときには、その上面に当接し、ICカード10の電極部12を各コンタクト5、5・・・へ均一な接触圧で弾性接触させるものである(図10(a)参照)。

【0033】更に、図7に示すように、金属カバー3から、ストッパープレート20が一体に切り起こされている。ストッパープレート20は、基端20aが金属カバー3と一体に連続することによって金属カバー3に片持ち支持され、自由端部20bが二股に分岐することによってフォーク状となっている。二股の一方は、細長板状のアクチュエータ片21で、その先端は、カード挿入経路8の内方に向けてV字状に折り曲げられている。ストッパープレート20は、金属カバー3が絶縁ケース2に取り付けられたときに、背面側から正面側に自由端部20bが向くように金属カバー3に切り欠き形成されているので(図1において上方から下方)、V字状に折り曲げられた正面側の傾斜部21aは、ICカード10の挿入方向(正面側から背面側の方向)に沿ってカード挿入経路8の内方に向かって傾斜している。また、図6に示すように、ストッパープレート20全体がその長手方向に沿って緩やかにカード挿入経路8の内方に向けて折り曲げられているので、傾斜部21aは、外力が作用しない自由状態で、上面3cからカード挿入経路8内に突出している。

【0034】二股の他方は、先端部22aをカード挿入経路8の内方に向かってわずかに折り曲げた細長板状のストッパー片22となっている。ストッパー片22は、アクチュエータ片21と平行で、ストッパープレート20全体がカード挿入経路8の内方に向けて折り曲げられ

50

(5)

特開平10-187896

7

ているので、アクチュエータ片21と同様に、自由状態でその先端部22aがカード挿入経路8内に突出する。

【0035】傾斜部21aと先端部22aは、図1のようにほぼ横並びの位置にあり、ICカード用コネクタ1正面からの奥行きがほぼ等しいカード挿入経路8内の位置にそれぞれ突出するようになっている。

【0036】このように構成されたICカード用コネクタ1には、図12に示すSSFDC10を接続する。図12は、SSFDC10の背面を示すもので、挿入方向の前方に互いに絶縁された複数の電極部12、12・・・10が、2段に平行に露出している。それぞれの電極部12、12・・・の配列は、前述のコンタクト5の接触部5aがカード挿入経路8内に突出する位置に対応するもので、SSFDC10を完全にカード挿入経路8内に挿入したときには、各電極部12、12・・・が対応するコンタクト5と接触するようになっている。

【0037】また、SSFDC10には、同図(a)に示す3.3V電源電圧動作のSSFDC10aと、同図(b)に示す5V電源電圧動作のSSFDC10bの2種類のICカードがあり、互いを識別し他のICカード20用コネクタへの誤挿入がないように、前端の左右に分けて、テーパの切り欠き26を形成している。本実施の形態に係るICカード用コネクタ1は、同図(a)に示すSSFDC10aと接続するコネクタであり、SSFDC10aのみを挿入可能とするため、ストッパプレート20を図1の左方の位置に切り欠き形成して、ストッパ片22の先端部22aを、カード挿入経路8内であって、SSFDC10aのテーパ26が通過する挿入経路へ突出させている。

【0038】このICカード用コネクタ1にICカード30であるSSFDC10aを挿入する場合について、図8乃至図10に従って説明する。

【0039】図8は、SSFDC10aをICカード用コネクタ1に挿入し、最初にストッパプレート20に当接した状態を、図9は、SSFDC10aを更に挿入してストッパプレート20が押し上げられている状態を、図10は、SSFDC10aをカード挿入経路8内に完全に挿入した状態をそれぞれ示すものである。これらの各図において、図(a)は、アクチュエータ片21に沿った縦断面図、(b)は、要部平面図である。

【0040】図8(b)に示すように、SSFDC10aを挿入すると、始めにそのテーパ26がアクチュエータ片21の傾斜部21aに当接する。このとき、傾斜部21aと並ぶ位置に突出するストッパ片22の先端部22aは、SSFDC10aの前端と接触しない。

【0041】図9に示すように、アクチュエータ片21は、傾斜部21aにSSFDC10aの前端が当接することによって、カード挿入経路8から退避する方向(同図(a)において上方)に押し出される。アクチュエータ片21が退避方向に変位することによって、ストッパ

8

プレート20全体が基端20aを中心に回転し、ストッパ片22も同方向に回転する。従って、ストッパ片22の先端部22aは、カード挿入経路8から退避し、図10に示すように、SSFDC10aをカード挿入経路8内のコンタクト5との接触位置まで挿入することができる。この状態で、各コンタクト5の接触部5aは、対応するSSFDC10aの電極部12に弾性接触し、電気接続する。

【0042】一方、5V電源電圧動作のSSFDC10bをこのICカード用コネクタ1に挿入しようとする場合について、図11で説明する。図(a)は、アクチュエータ片21に沿った縦断面図、(b)は、要部平面図である。

【0043】SSFDC10bには、SSFDC10aと左右対称部位にテーパ26が形成されているので、ストッパプレート20が突出する部位には、切り欠きが形成されていない。従って、同図(b)のように、SSFDC10bをカード挿入経路8へ挿入すると、ストッパ片22の先端部22aに当接し、当接位置から更に挿入させることはできず、コンタクト5と電極部12も接触することがない。

【0044】このように、ICカード用コネクタ1は、異なる種類のICカード1の挿入を規制することによって、誤挿入、誤接続を防止できるが、対応するICカード10(本実施の形態においては、SSFDC10a)であっても表裏逆に挿入しようとした場合に、その誤挿入を防止できる。すなわち、表裏逆挿入の場合には、テーパ26の切り欠き位置が見掛け上、SSFDC10bと同一になり、前述と同様ストッパ片22の先端部22aに当接して挿入できないものとなる。

【0045】尚、上記実施の形態では、ICカード10の切り欠きがテーパ26である場合について説明したが、ICカード10の切り欠きの形状は、他の形状であってもよい。

【0046】図13は、本発明の第2の実施の形態に係るICカード用コネクタ30に矩形状の切り欠きが形成されたICカード40を挿入する状態を示す要部平面図であり、図中第1の実施の形態と同一の構成には同一の番号を付している。

【0047】図に示すICカード40を挿入するものとする。ICカード用コネクタ30には、矩形状切り欠き31形成部位に応じた金属カバー3の位置にストッパプレート20が切り起こされる。すなわち、ストッパ片22の先端部22aのカード挿入経路8内への突出位置は、ICカード40前端的矩形状切り欠き31が通過する位置となり、また、アクチュエータ片21の傾斜部21aのカード挿入経路8内への突出位置は、矩形状切り欠き31が通過する位置から外れた位置となっている。

【0048】ICカード40をカード挿入経路8内に挿

(6)

特開平10-187896

9

10

入すると、ICカード40の前端は、ストッパー片22の先端部22aよりも先にアクチュエータ片21の傾斜部21aに当接する。従って、第1の実施の形態と同様に、ストッパー片22の先端部22aはカード挿入経路8から退避し、ICカード40を所定の接続位置まで挿入することができる。一方、矩形状の切り欠きが他の位置に形成されたICカードは、その前端がストッパー片22の先端部22aに当接するので、接続位置までの挿入は規制される。

【0049】この第2の実施の形態によれば、前端のい
ずれかで切り欠き31の形成位置を互いに変えた複数種
類のICカードから対応する1種類のICカード40の
みを挿入可能とすることができる。

【0050】尚、以上の実施の形態では、テーパ状と
矩形状の切り欠きが形成されたICカード10、40が
挿入されるICカード用コネクタについて説明したが、
少なくともアクチュエータ片21の傾斜部21aがス
トッパー片22の先端部22aよりも先にICカードの
前端に当接するような切り欠き形状であれば、どのよう
な形状のICカードであっても、他と判別して挿入させ
ることができる。

【0051】また、上記実施の形態で、ストッパープレ
ートは金属カバーと一体に形成したものであるが、弾性
を有するものであれば、合成樹脂、合成ゴム等の材料
を用いて形成してもよい。

【0052】更に、上記実施の形態においてICカード
は、メモリーを内蔵したカードで説明したが、CPU、
インターフェース回路等その他の電子回路を内蔵したも
の、若しくは、ICカード用コネクタ側のコンタクトと
接触してスイッチ回路を形成するために所定の短絡電極
部のみが形成されているだけのものであってもよい。

【0053】また、ICカードは、磁気テープを貼着し
たIDカードなどの磁気カードであってもよい。ICカ
ードが磁気カードである場合には、ICカード用コネク
タの入出力接続部は、磁気読取ヘッドとなる。

【0054】

【発明の効果】請求項1の発明によれば、カード挿入経
路の周囲であれば、ストッパープレートの取付位置に制
約を受けないので、ICカードの前端中央にも切り欠き
を形成することができ、切り欠き位置を変えた多種類の
ICカードから接続対象となる1種類のICカードのみ
を接続させることができる。

【0055】また、切り欠きの形状は、テーパに限ら
ないので、ICカードの切り欠き形状を自由に設計でき
る。

【0056】更に、ストッパープレートは、カード挿入
経路を構成する周囲の側面の肉厚部内に形成できるの
で、ICカード用コネクタ全体を大型化することなく、
ストッパープレートを取り付けることができる。

【0057】請求項2の発明によれば、断面コの字状の

絶縁ケースの開口面を金属カバーで覆うので、絶縁ケ
ースをスライド金型などを用いずに簡単に金型成形でき
る。また、金属カバーを用いるので、コネクタ全体の薄
型化を図りながら、所定の強度を保つことができる。ま
た、金属カバーの両脚部を、ICカード用コネクタを突
装するプリント配線基板のパターンへ半田付けすれば、
コネクタの回転を防止できる。更に、金属カバーの両脚
部がプリント配線基板のアースパターンに半田接続され
れば、ICカードとの電気接続部が金属カバーによって
遮蔽され、電気接続部を電磁シールドすることができ
る。

【0058】ストッパープレートは、これらの用途に用
いられる金属カバーから一体にきり起こされて形成され
るので、ストッパープレートを別部品として用意する必
要がなく、更に、金属カバーの肉厚部内に形成できるの
で、コネクタ全体が大型化しない。

【0059】請求項3の発明によれば、従来のICカー
ド用コネクタへの誤挿入防止のために、前端の一方側に
テーパが切り欠かれたICカードを、同様に誤挿入を
防止しながら、カード挿入経路内へ挿入して入出力接続
部へ接続することができる。従って、従来のICカード
用コネクタと完全な互換性をもって、本発明に係るIC
カード用コネクタを用いることができる。

【0060】

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係るICカード用コネクタ1の平面図
である。

【図2】ICカード用コネクタ1の正面図である。

【図3】ICカード用コネクタ1の側面図である。

【図4】絶縁ケース2の(a)は、平面図、(b)は、
正面図、(c)は、側面図である。

【図5】金属カバー3の平面図である。

【図6】金属カバー3の縦断面図である。

【図7】ストッパープレート20の斜視図である。

【図8】SSFDC10aがストッパープレート20に
当接した状態を示す、(a)は、アクチュエータ片21
に沿った縦断面図、(b)は、要部平面図である。

【図9】SSFDC10aを更に挿入してストッパープ
レート20が押し上げられている状態を示す、(a)
は、アクチュエータ片21に沿った縦断面図、(b)
は、要部平面図である。

【図10】SSFDC10aをカード挿入経路8内に完
全に挿入した状態を示す、(a)は、アクチュエータ片
21に沿った縦断面図、(b)は、要部平面図である。

【図11】SSFDC10bをカード挿入経路8内に挿
入しようとした状態を示す、(a)は、アクチュエータ
片21に沿った縦断面図、(b)は、要部平面図であ
る。

【図12】2種類のICカード10を示し、(a)は、
3.3V電源電圧動作のSSFDC10aの(b)は、

(7)

特開平10-187896

11

12

5V電源電圧動作のSSFDC10bの背面図である。

【図13】本発明の他の実施の形態に係るICカード用コネクタ30にICカード40を挿入する状態を示す要部平面図である。

【図14】従来のICカード用コネクタ100を示す平面図である。

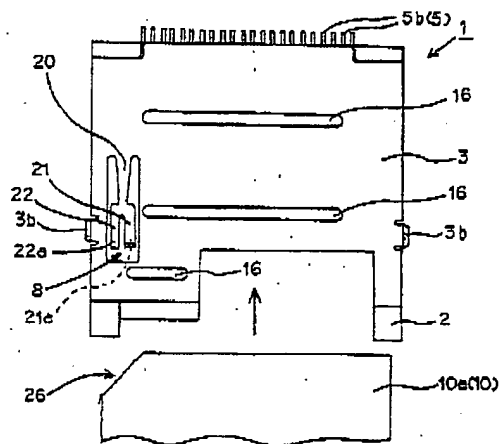
【図15】ICカード用コネクタ100の縦断面図である。

【図15】金属カバー104を外し、(a)は、ICカード110を挿入する状態を、(b)は、ICカード110をカード挿入経路102内に挿入した状態を、(c)は、異なる種類のICカード120を挿入しようとした状態をそれぞれ示すICカード用コネクタ100の要部平面図である。

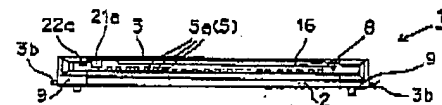
【符号の説明】

- | | |
|-----|------------|
| 1 | ICカード用コネクタ |
| 2 | 絶縁ケース |
| 3 | 金属カバー |
| 5 | 入出力接続部 |
| 8 | カード挿入経路 |
| 10 | ICカード |
| 20 | ストッパープレート |
| 21 | アクチュエータ片 |
| 21a | 傾斜部 |
| 22 | ストッパー片 |
| 22a | 先端部 |
| 26 | テーパ |

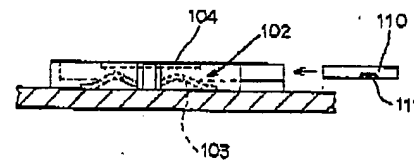
【図1】



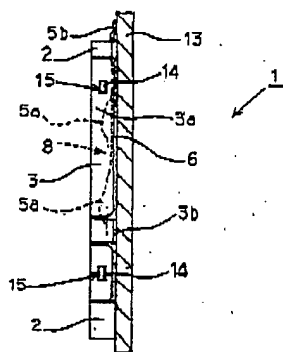
【図2】



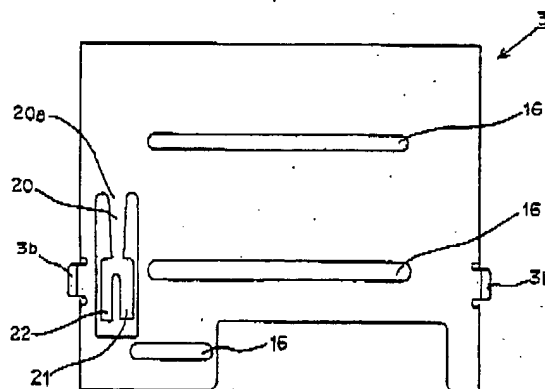
【図15】



【図3】



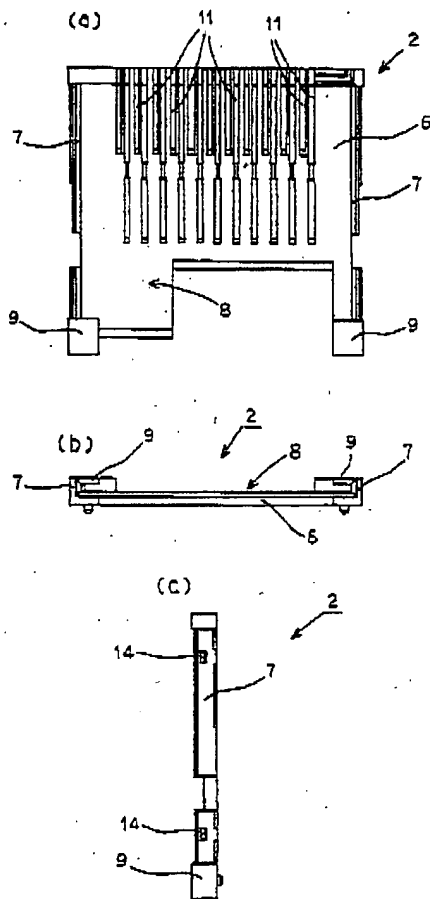
【図5】



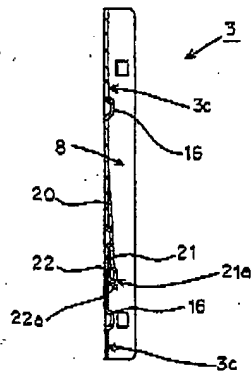
(8)

特開平10-187896

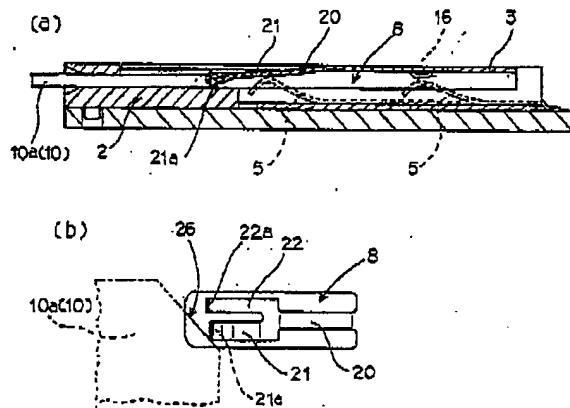
【図4】



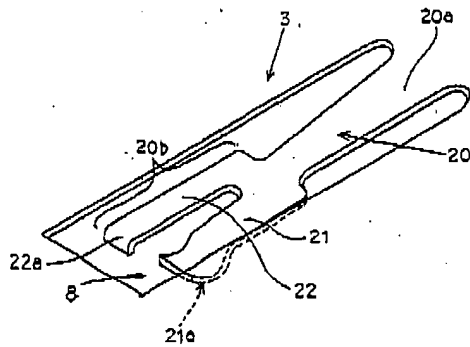
【図6】



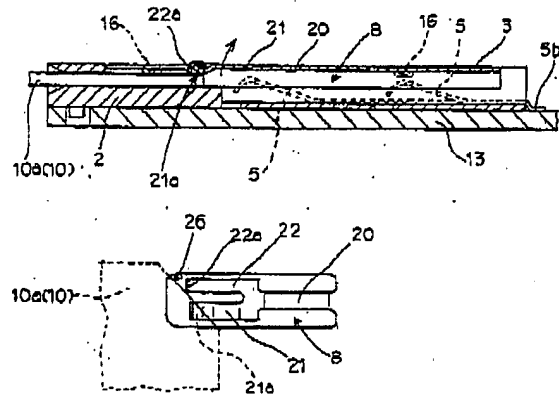
【図8】



【図7】



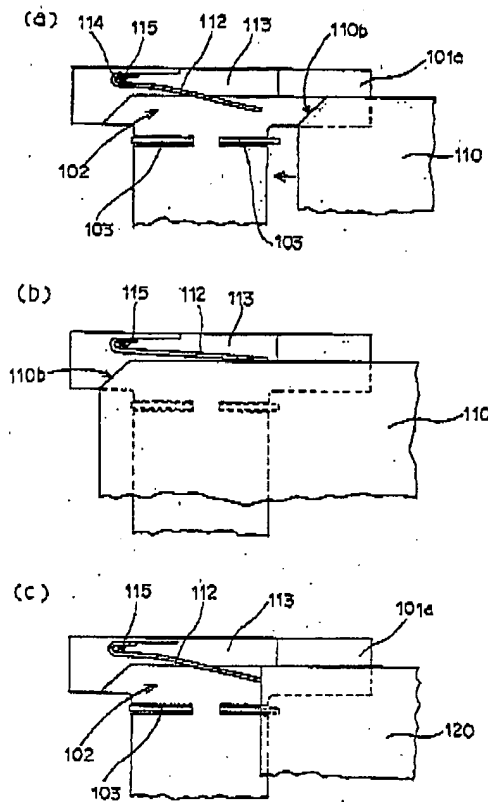
【図9】



(10)

特開平 10 - 187896

【図 16】



【手続補正書】

【提出日】平成 9 年 2 月 26 日

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】図面の簡単な説明

【補正方法】変更

【補正内容】

【図面の簡単な説明】

【図 1】本発明に係る IC カード用コネクタ 1 の平面図である。

【図 2】IC カード用コネクタ 1 の正面図である。

【図 3】IC カード用コネクタ 1 の側面図である。

【図 4】絶縁ケース 2 の (a) は、平面図、(b) は、正面図、(c) は、側面図である。

【図 5】金属カバー 3 の平面図である。

【図 6】金属カバー 3 の縦断面図である。

【図 7】ストッパープレート 20 の斜視図である。

【図 8】SSFDC 10 a がストッパープレート 20 に当接した状態を示す、(a) は、アクチュエータ片 21 に沿った縦断面図、(b) は、要部平面図である。

【図 9】SSFDC 10 a を更に挿入してストッパーブ

レート 20 が押し上げられている状態を示す、(a) は、アクチュエータ片 21 に沿った縦断面図、(b) は、要部平面図である。

【図 10】SSFDC 10 a をカード挿入経路 8 内に完全に挿入した状態を示す、(a) は、アクチュエータ片 21 に沿った縦断面図、(b) は、要部平面図である。

【図 11】SSFDC 10 b をカード挿入経路 8 内に挿入しようとした状態を示す、(a) は、アクチュエータ片 21 に沿った縦断面図、(b) は、要部平面図である。

【図 12】2 種類の IC カード 10 を示し、(a) は、3 V 電源電圧動作のSSFDC 10 a の (b) は、5 V 電源電圧動作のSSFDC 10 b の背面図である。

【図 13】本発明の他の実施の形態に係る IC カード用コネクタ 30 に IC カード 40 を挿入する状態を示す要部平面図である。

【図 14】従来の IC カード用コネクタ 100 を示す平面図である。

【図 15】IC カード用コネクタ 100 の縦断面図である。

(11)

特開平10-187896

【図16】金属カバー104を外し、(a)は、ICカード110を挿入する状態を、(b)は、ICカード110をカード挿入経路102内に挿入した状態を、(c)は、異なる種類のICカード120を挿入しようとした状態をそれぞれ示すICカード用コネクタ100の要部平面図である。

【符号の説明】

- 1 ICカード用コネクタ
- 2 絶縁ケース
- 3 金属カバー
- 5 入出力接続部
- 8 カード挿入経路
- 10 ICカード

- 20 ストッパープレート
- 21 アクチュエータ片
- 21a 傾斜部
- 22 ストッパー片
- 22a 先端部
- 26 テーパー

【手続補正2】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図9

【補正方法】変更

【補正内容】

【図9】

